

令和 2 年

第 4 回 農業委員会 全員協議会 議事録

(令和 2 年 6 月 25 日開催)

武蔵野市 農業委員会

令和2年第4回農業委員会全員協議会議事録

1 日 時 令和2年6月25日(木)午前9時30分

2 場 所 武蔵野市役所 4階 412会議室

3 協議・報告事項

- (1) 引き続き農業経営を行っている旨の証明について
- (2) 農地法第4条第1項第8号の規定による農地転用届出について
- (3) 農業生産組合長会議について
- (4) 農産物品評会について
- (5) 次期農業委員について
- (6) 委員報酬の改定について
- (7) 生産緑地地区内における行為の通知(法第8条第4項)について
- (8) 都への意見提出に向けた要望事項等について
- (9) その他 会議等日程

5 出席者

出席農業委員

1番	榎本一宏君	2番	榎本清一君
3番	田中恒男君	4番	高橋嘉晴君
5番	大谷壽子君	6番	榎本英明君
7番	大坂新一君	8番	高橋宏通君
9番	田中武徳君	10番	櫻井真二郎君
11番	桑津昇太郎君	12番	船木忠秋君
13番	田邊安輝子君	14番	齋藤久枝君

欠席委員

なし

6 委員以外の出席者 なし

7 事務に従事した職員

局 長	田川良太君
係 長	佐々木要一君
主 任	荒井祐一君
主 任	森麻衣子君

(事務局長) 定刻になりましたので、ただいまより令和2年第4回農業委員会全員協議会を開催したいと存じます。会長、お願いいたします。

1 開会 (会長)

ただいまより、農業委員会全員協議会を開催いたします。本日は、全員協議会ですので、会議の成立についての報告はありません。

2 欠席報告 (会長)

本日欠席委員はおりません。

3 署名委員 (会長)

本日の署名委員は、議席番号順で、12番 船木忠秋委員、13番 田邊安輝子委員にお願いします。

4 協議・報告事項 (会長)

(会長) それでは協議・報告事項に入ります。(1)の引き続き農業経営を行っている旨の証明について 事務局より報告を求めます。

(事務局 報告)

(榎本清一委員) 南側の畑は、ダイコン、ニンジン、サトイモ、枝豆等が植えてあり、管理状況は問題ありませんでした。北側の畑は植木類で、こちらについても良く管理されていて問題ありませんでした。

(会長) 以上について、何かご質問等ございますでしょうか。

(質疑応答)

(会長) 続きまして(2)の農地法第4条第1項第8号の規定による農地転用届出について 事務局より報告を求めます。

(事務局 報告)

(会長) 以上について、何かご質問等ございますでしょうか。

(質疑応答)

(会長) 続きまして(3)の農業生産組合長等会議について 事務局より報告を求めます。

(事務局 報告)

(会長) 以上について、何かご質問等ございますでしょうか。当日私も組合長会議に参加しましたが、顕彰事業の被推薦者についてご意見のある方はいらっしゃいますか。

(質疑応答)

(3番 田中恒男会長職務代理) 新規就業者顕彰の被推薦者は、実際に手伝っておられるのでしょうか。

(事務局) F&Uセミナーも受講しており、ご本人にも確認をしております。

(7番 大坂新一委員) 企業的農業者顕彰の被推薦者は、有名な農家で、貴重な品種の苗等を育成・販売しているので、ぜひ引き継いでいってほしいと思います。

(8番 高橋宏通委員) ご本人は納得されていますか。

(事務局) ご本人にも確認済みです。

(会長) では顕彰事業の被推薦者は確定ということで、事務局は推薦の事務手続きをお願いいたします。

次に(4)の農産物品評会について 事務局より報告を求めます。

(事務局 報告)

(会長) ご意見ありますでしょうか。最終的には開催・中止について挙手をいただこうと思いますが、おひとりおひとりにご意見伺いたいと思います。

(質疑応答・意見交換)

(7番 大坂新一委員) JAの理事会に出席した際に、東京都の農業祭は中止だが、品評会自体はやるかもしれないという情報をいただきました。現在、検討中とのことで情報提供させていただきます。

(8番 高橋宏通委員) 杵築大社も密になってしまうので、今年は御神輿を出していないそうです。品評会については、中止したほうがよいかと思えます。

(4番 高橋嘉晴委員) 以前、議員駐車場で開催したことがあったかと思えます。一般の方の参加は控え、農業者のみで開催するのはいかがでしょうか。表彰式も今年度は中止とし、出品した農産物は寄付や整理券で引換え等の方法が考えられると思えます。品評会は大イベントなので、全ての行事が中止になってしまうと、意欲が減退してしまう気がします。

(5番 大谷壽子委員) JAのイベントや新鮮館の営業等はどうなっているのでしょうか。

(7番 大坂新一委員) 時間を短縮して営業をしています。実際に人は来ているものの、積極的にPRして集めるようなことはしておりません。フェアについても夏はやらないと思えます。

(5番 大谷壽子委員) 近隣の農業者の方からは、この新型コロナウイルスの影響で、逆に畑に集中できているというお話も聞いています。

(9番 田中武徳委員) 確かに全部中止となってしまうと意欲は失ってしまうけれど、実際に準備してできなかったとなると、それはそれで不安に感じます。

(10番 櫻井真二郎委員) 農業者の立場としては開催したほうがいいのではないかと思えます。

(11番 桑津昇太郎委員) 農業者の方のスキルを披露できる場なので、何か別の方法でできないかと考えています。今年に限っては順位付けを行わず、とりあえず何かしらの形で行うことが重要なのではないかと思えます。

(12番 船木忠秋委員) 規模を縮小して開催をここで決定したとしても、10月、11月の時点ではどうなっているかわかりません。集団感染してしまったら、それこそ武蔵野市の農業に対しての不信感が出てきてしまう気がします。今年は逆に作物の出来がいいので、販売することに力を入れていければいいなと思っています。

(13番 田邊安輝子委員) 他のイベントも様々な手法を使って開催しています。品評会は重要なイベントなので、人が集まらずにできる方法を模索したほうがいいのではないのでしょうか。

(14番 齋藤久枝委員) 規模を縮小して開催したとしても、モチベーションが上がるのか疑問に感じます。今はリスク回避が重要なのではないのでしょうか。

(2番 榎本清一委員) 品評会があってもなくても、野菜は作るので、無理してやる必要はないと思います。

(6番 榎本英明委員) 中止がいいと思います。このウイルスは死亡率も高く、感染すると入院期間も2週間程度かかります。結局緊急事態宣言前と状況はあまり変わっていないし、特に高齢者からすると本当に怖いのです。ワクチンができてからであれば、少しは良くなるのかもしれませんが。

(3番 田中恒男会長職務代理) 品評会は最大のイベントなので、モチベーションにつながることもわかります。ただ、今後第2波、第3波が来ることを予想すると、対策が不十分な気がします。今回は中止にして、夏野菜品評会の出品が少ないので、逆に来年の夏野菜品評会に意欲を向けてもらいたいと思います。

(4番 高橋嘉晴委員) 皆様のご意見を聴いて、開催はやはり難しいのかなと思いました。

(13番 田邊安輝子委員) 品評会自体が中止となっても、何か別の形でPRできる方法を考えたほうがいいと思います。

(9番 田中武徳委員) それはどのような方法ですか。

(事務局) 事務局では、直売所スタンプラリー、ふるさと納税等をJAに提案しているところです。

(13番 田邊安輝子委員) 農業委員会だよりの臨時号を発行して、そこでPRするという手もあると思います。

(会長) それでは、すべての委員の皆さんからご意見をいただきましたので、開催か中止かを決定したいと思います。開催の方は挙手をお願いいたします。

(事務局 確認 0名)

続きまして中止の方は挙手をお願いいたします。

(事務局 確認 13名)

では農業委員会としての令和2年度の農産物品評会は中止に挙手全員ですので、事務局は事務手続きを行い、速やかに周知をお願いいたします。

規模を縮小してやるのか、支部ごとに何か実施するのか、スタンプラリーをやるのか等の代替案については、品評会の時期に合わせて行うとのことで検討をお願いします。

続きまして(5)次期農業委員について 事務局より報告を求めます。

(事務局 報告)

(会長) 以上について、何かご質問等ございますでしょうか。

(質疑応答)

(会長) 次に(6)の委員報酬の改定について事務局より報告を求めます。
(事務局 報告)

(会長) 以上について、何かご質問等ございますでしょうか。
(質疑応答)

(会長) 次に(7)の生産緑地地区内における行為の通知(法第8条第4項)について事務局より報告を求めます。
(事務局 報告)

(会長) 以上について、何かご質問等ございますでしょうか。
(質疑応答)

(会長) 次に(8)の都への意見提出に向けた要望事項等について事務局より報告を求めます。
(事務局 報告)

(会長) 以上について、何かご質問やご意見等ございますでしょうか。
(質疑応答)

(会長) 私としては、普及指導員をもっと増やしてほしいと思っています。農薬や種のことについて相談をしたいのですが、相談できる機会が少なく感じています。

(7番 大坂新一委員) JAでもTACという類似の事業を行っています。東京都は人員削減があり、経営のための支援や訪問回数の増加等の手厚い支援を要望したいです。都の職員はすぐ異動してしまい、相談しにくいのが現状です。以前、専門技術員制度というのがあったけど、あの制度は良かったと思います。

(会長) では、この他に何かありましたら、事務局まで連絡をお願いします。

5 その他

(会長) 最後に(9)その他 会議等日程ですが、事務局より順番に説明を求めます。
(事務局 説明)

(会長) 本日の協議・報告事項は以上ですが、ご出席の委員の方々から何かありますか。

(3番 田中恒男会長職務代理) 3月27日に予定されていた認定農業者の認定書交付式はどうなったのでしょうか。

(事務局) ご報告ができておらず申し訳ございませんが、今のところは日程未定です。ただ、農業委員会でも集まって会議ができるような状態になり、今後は都市型認定農業者の交付式も行う予定ですので、併せて開催したいと考えております。

(会長) それでは、以上をもちまして、本日の全員協議会を終了いたします。ご協力ありがとうございました。

うございました。

閉会時刻 午前 11 時 00 分